



スクールリポート

▶学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「春の全校遠足」

つながりを深め地域を愛する心を育てる

若戸小学校

若戸小学校では、毎年「春の遠足」を児童全員で実施しています。初めに6年生の運営委員が企画した「1年生歓迎会」を校庭で行った後、縦割り班の上級生が下級生の手を引いて、歩いて出かけます。1年生は6年生に手をつないでもらい、とてもうれしそうです。途中、校区内の農園でいちご狩りをさせていただき、その後、表浜海岸へ向かいました。

到着後は最初に海岸清掃を行いました。この活動は昔から続けられており、昨年度、国土交通省からこれまでの海洋環境保全活動を認められ表彰を受けました。

海岸清掃の後は、縦割り班でお弁当を食べて、砂浜で思いっきり遊びました。砂浜へのダイビングを楽しむ班もあれば、砂に物を埋めて宝探しをする班もあり、上級生が下級生をしっかりリードし楽しく過ごすことができました。

「春の遠足」は、児童同士のつながりを深めることができるとともに、地区の自然を楽しんだり、ふるさと学習のヒントを得たりできる大変有意義な時間となっています。



●1年生歓迎会の様子



●砂浜での宝探し



「新入生歓迎会」

ウェルカム！田原中へようこそ！！

田原中学校

田原中学校では、新入生歓迎会を縦割り班で行っています。縦割り班で行うねらいは、「上級生と交流する中で新入生には安心感をもってもらう」「2・3年生は上級生としての自覚をもつ」ということです。

生徒会役員が、「全校生徒が一体感をもって学校を盛り上げるようにするにはどうしたらよいか」と一生懸命考えて企画しました。

最初の「自己紹介タイム」では、「何と呼ばれたいか」「田原中の良いところは」「所属する部活動は」「出身小学校は」などについてグループ内でそれぞれ自己紹介を行いました。その後、「爆弾ゲーム」をして楽しみました。「爆弾ゲーム」とは、爆弾に見立てた物を回し、運悪く（運よく？）爆弾に当たった人は質問に答えるもので、生徒会からの「生まれ変われるとしたら何になりたい？」といった質問に楽しく答えていました。

このゲームで良い雰囲気となったところで、年間の学校行事の紹介スライドを上映したり、校歌を全校で歌ったりしました。全校生徒642名は、体育館で楽しいひと時を過ごすとともに、交流を深めることができました。



●新1年生を交え、縦割り班で説明



●自己紹介タイムの様子